



※学校だよりのタイトル『羽ばたく』は、甲府市出身の宮沢和史さんに作詞作曲していただいた、舞鶴小学校の校歌の歌詞の一節です。「ふるさとを愛し、羽ばたく子に」になって欲しいとの願いをこめてタイトルとしました。

ふるさとを愛し「羽ばたく子に」

2学期までは「林間学校、授業参観、運動会、陸上記録会、修学旅行、拡大校内研究会……」と進んでこれたのですが、3学期は、オミクロン株の猛威により「分散登校、分割授業、オンライン授業」と感染拡大防止に努める傍ら「学年部会、6年生を送る会、学校委員会……」については中止や時間短縮などの対応に追われることとなり、令和3年度もコロナウィルスに翻弄された1年間でした。

そんな中でしたが、朝の玄関で健康チェックをしていた子から「おはようございます。」「ありがとうございます。」「ありがとうございます。」ということばや、休み時間に元気に遊ぶ子ども達の笑顔に励まされた毎日でした。今を精一杯生きる子ども達を最後まで応援していきたいと思います。ここまで来ることが出来たのも、保護者や地域の皆様のおかげだと感謝しております。この場をお借りして、改めましてお礼申し上げます。来年度も、引き続き本校の教育へのご理解とご協力をお願い致します。

分割授業・分散登校

■ 6年生の分割授業

コロナ対応が延びたことから、小学校では引き続き1～5年生までが「分散登校」となりました。また、授業時間の三密回避、在学中における学習内容の確実な履修、卒業まで可能な限り友達と過ごせる時間の確保のため、6年生は毎日全員登校し分割授業としました。

登校後は、各学級1つの班だけ音楽室に移動し、学級で行われている授業にChromebookのMeet機能を活用してリモートで参加しました。質問や意見がある場合は、会話機能を使い必要に応じて休み時間に対応しました。班の入れ替えを適宜行い、全ての子どもがリモートで参加出来るようにしました。また、給食の準備や休み時間などの生活、学年下校はこれまで通りとしました。

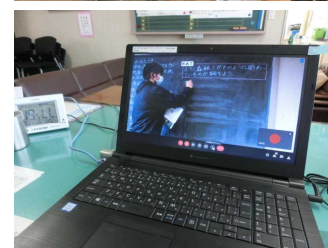
音楽室には、1・2組の1つの班がChromebookを使って、教室から配信される授業に取り組んでいました。体調不良などに備えて「学習指導員」等、職員が立ち会いましたが、さすが「舞鶴の子」の最高学年だけあって、落ち着いて授業に臨んでいました。また、先生方も今後備えた経験が出来ました。

■ 4・5年生のオンライン授業

分散登校中、家庭で学習している4・5年生には「オンライン授業」を実施し、Chromebookを活用して各ご家庭に授業配信を行いました。

教室では、担任が登校してきている子ども達に「〇〇について考えよう」等と投げかけながら、Chromebookには「教科書の〇ページの表をみてください。」と家庭で授業を受けている子ども達に指示を出していました。また、まとめのテストは「オンライン」という訳にはいかないのですが、その時間にオンライン授業を受けている子ども達への指示も必要となりました。Chromebookでどこまでの範囲が画像として送ることが出来るのか、黒板に書く字の大きさは大丈夫か、自分の話している画像や言葉は伝わっているのか、Chromebookを見ている子ども達を意識しながら目の前にいる子ども達と行う授業は先生方にとって初めての経験でした。

Chromebookを活用したオンライン授業の実施には、これまでの授業と異なり、各教科の特性や単元の学習内容をふまえる中で、事前にプリント等の教材を用意し配布しておくなど、家庭でオンラインに参加している子ども達にとって効果的な授業となるよう工夫していくことが必要となります。来年度に向けて、一人一台端末をどのように活用していくか考え、コロナ禍の中、子ども達の「安心・安全」と「学習保証」のバランスをとっていきたいと思います。



「校内研究」について

校内研究では、全ての先生が、より良い授業をめざして研究授業を行いました。

一例として、3年生は、「計算のしかたを考えよう」のめあてのもと、1枚23円の紙を3枚買うときの代金の計算方法と考え方について、これまで学習した「かけ算の見方や考え方」をもとに図や具体物、ヒントカードを使ってまず自分で考え、その後で、友達と解き方について意見交流を行いました。

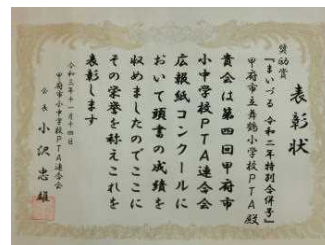
2年生は、3年生の授業を参考に「7の段の九九」の求め方を考える授業を行いました。これまで学んだ「九九の求め方の見方や考え方」をもとに、図や具体物を使って自分なりに考え、友達と考え方の意見交流を行いました。また、「拡大校内研究会」では、西中や池田小の先生方にも参加していただき授業を行いました。

どの子ども自分なりの考え方を出し合う中で、興味関心をもって学習に取り組んでいました。来年度も子ども達の学力向上に向けて、校内研究に取り組んでいきたいと思ひます。



P T A活動をありがとうございました

例年ですと、3月にはP T A学校委員会が行われ、各学年や全体での取り組みを評価し次年度に申し送る手順をとるのですが、今年度もコロナ禍の中でしたので、学校委員会は紙面決議に代えて、本会役員のみによる引き継ぎを行うこととしました。電話などを活用して来年度への引継ぎをしていただき、来年度も新役員さんを中心に、可能な限りの取り組みを考えていただきたいと思ひます。現役員の皆様をはじめ保護者の皆様、大変な1年間でしたがP T A活動へのご協力をありがとうございました。そして、新役員の皆様には来年度のP T A活動をよろしくお願ひします。また、昨年度の情報活動部の皆様の努力の成果として、本校のP T A新聞「まいづる 令和2年特別合併号」が「市P連広報紙コンクール」で奨励賞を受賞しました。コロナ禍の中でしたが、積極的に取り組んでいただき、ありがとうございました。



6年生ありがとう「6年生を送る会」

例年、卒業式に参加できない在校生が6年生に感謝の気持ちを届けるために「6年生を送る会」を行います。今年度は、分散登校で学年ごとに体育館に集まることができないので、新児童会を中心に5年生が色紙を作り6年生へのプレゼントとしました。

式の流れは、事前に撮影した6年生の紹介を含め、校内テレビ放送で行う予定です。6年生には、在校生からの感謝の思いを、ふるさと舞鶴小の思い出の一つとして大切に残して欲しいと思ひます。



子ども達の見守りをありがとうございました



「3校連携あいさつ運動」や「地域の方への感謝の会」等はコロナ対応のため、残念ながら中止としました。また、下校も分散登校等で変更せざるを得ず、地域の方には「下校時刻の通知通り、待っていたが子ども達が通らない」ということもあったと思ひます。ご心配とご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。

これまで、子ども達の安全・安心を支えてくださっていた皆様へ、子ども達から感謝の寄せ書きを贈らせていただきます。組回覧されると思ひますので、ご一読いただければ幸いです。

来年度もコロナ禍が予想されますが、子ども達の安全・安心の学校づくりに向けて取り組んで参りますので、ご支援とご協力をお願い致します。

